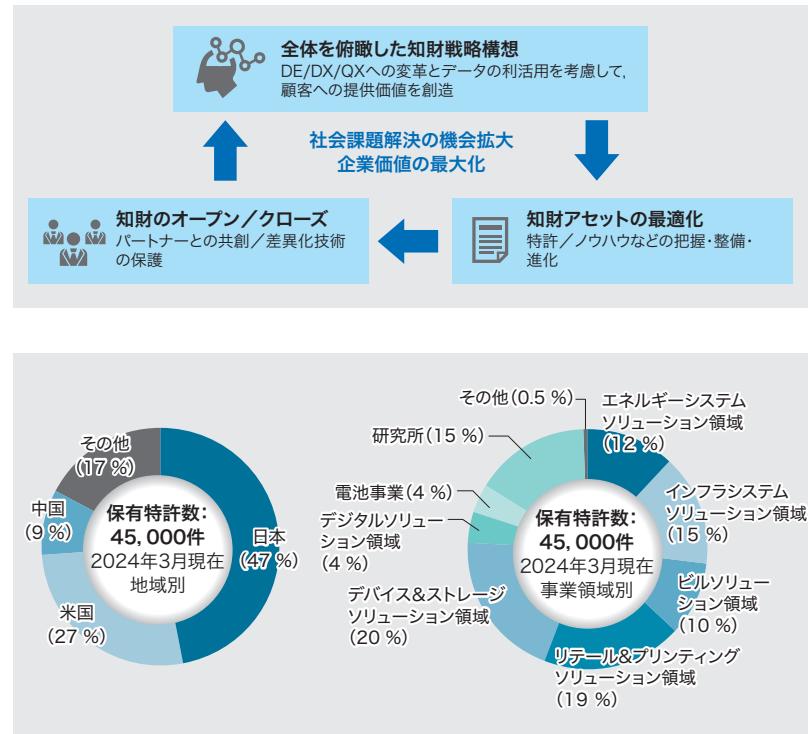


東芝グループは、強いフィジカル領域を生かしてDE(デジタルエボリューション)領域、DX(デジタルトランスフォーメーション)領域、更にはQX(クオンタムトランスフォーメーション)領域での事業スキームを俯瞰(ふかん)した知的財産(以下、知財と略記)戦略の構想・実行に注力しています。そして、その戦略に基づく知財の取得・把握・整備(知財アセットの最適化)や、パートナーとの共創及び知財の保護(知財のオープン／クローズ)を通じて、社会課題解決の機会拡大と企業価値の最大化を推進しています。

知財部門は、デジタルエコノミーの発展に向けて、データの保護・利活用やノウハウ管理を推進し、強い技術・製品を支える知財力を向上させるため、情報分析などにより、事業ごとに、知財戦略に基づく最適なポートフォリオを構築しています。



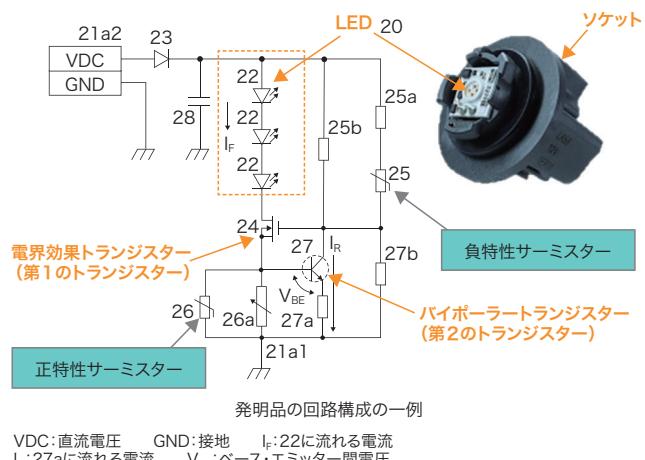
発明表彰

令和6年度四国地方発明表彰【愛媛県発明協会会長賞】

「ソケットLEDランプ」特許第7303983号

この発明は、自動車のストップランプや、テールランプ、フォグランプなどに用いられるLED(発光ダイオード)光源の点灯制御に関する技術です。周囲温度の変化に伴い抵抗値が変化する“正特性サーミスター”と“負特性サーミスター”的採用で、LEDの過度の温度上昇に起因する故障や短寿命化を抑制するとともに、点灯中の全光束の低下を抑制できます。

この発明を採用した製品は、自動車の仕向け地に制限されにくく、周囲温度が異なる世界の様々な地域（-40～+85 °C）での使用において、安定した性能や高い品質を備え、自動車の安全性に大きく貢献しています。



Clarivate Top 100 Global Innovatorsを13年連続で受賞



グローバル情報サービス会社 Clarivate Plc (以下、クラリベイトと呼ぶ)が世界のイノベーションリーダー100社に贈る Clarivate Top 100 Global Innovators 2024に選出された。2012年にこの賞が創設されて以降、13年連続での受賞となる。

この賞は、一定数の国際的な特許を出願・登録している企業・組織の中から、影響力、成功率、グローバル性、及び希少性を組み合わせた独自の指標でクラリベイトが評価し、独創的な発明を知的財産権で保護して事業化につなげている企業・組織の世界首位100社を選出し、表彰するものである。